

アミューあつぎ駐輪場運営管理業務に係る技術提案審査結果

【審査結果】

順位	事業者名	点数 (1,860 点満点)	備考
1	株式会社パートナ	1,492	受託候補者
2	C 社	1,478	次点者
3	D 社	1,192	
4	B 社	1,174	

【審査講評】

第 1 位 株式会社パートナ

駐輪ラックの間隔や通路幅、料金及び無料時間の設定が施設利用者の利便性に特に配慮されているだけでなく、無料時間超過後の課金方式の工夫により施設利用者以外の長時間利用についても抑制できる提案となっていました。

また、精算機を 2 台設置し、故障やトラブルの際にも利用者が不便なく出庫可能な駐輪場環境の整備やマシンハッチ上の有効活用について、他社にはない独自の提案がありました。

第2位 C社

駐輪ラックの間隔や通路幅などが、駐輪場利用者の利便性に配慮された内容となっていました。また、無料時間の設定の根拠が合理的で、施設利用者以外の長時間利用についても抑制ができる提案となっていました。

問合せ用チャットボット AI の活用など、独自性がある提案となっていました。

一方で、収支計画書の利用料の収入見込みが高く、見込みより低かった場合に持続的な運営が可能なのか不安が残りました。

第3位 D社

駐輪ラックの配置や料金設定など、全体的に過不足のない提案となっていました。特に、優先エリアの収容台数やレイアウトについては、子育て世代を意識した提案となっていました。

一方で、緊急連絡体制や災害時の対応においては、具体的な行動を示す説明がなく、不安な要素がありました。また、利用者の利便性について、駐輪場内の通路の幅が他社と比較すると狭く、また、無料時間の設定に、利用者の実態と乖離がありました。

第4位 B社

チャイルドシート付自転車などを停める優先エリアを施設の入り口付近に配置するなど、子育て世代を配慮した提案となっていました。また、駐輪台数を多く確保し、収益を重視した提案となっていました。

一方で、優先エリアであっても前輪を持ち上げなければならず、また、駐輪ラックの間隔が狭く、利用者の利便性に不安を感じました。無料時間の設定について、利用者の実態と乖離がありました。